

## 県民と児島湖をつなぐ拠点づくりに向けた調査研究事業に係る技術提案書等作成要領

## 1 技術提案事項

次の①～④の業務の取り組み方法について提案してください。

## ① 環境学習プログラム素案の作成

- ・環境学習プログラム素案の作成方針を記載すること。
- ・既存の調査結果を活用し、人工干潟で環境学習を実施するための区域分けの案を示し、各区域で実施する学習の概要を記載すること。（※既存の調査結果や人工干潟の位置図等が必要な場合は、データを提供するので、下記に連絡すること。）

## 【連絡先】

岡山県環境文化部環境管理課水環境湖沼保全班（担当：豊福）

電話番号：086-226-7301

## ② アクセス道整備計画の策定

- ・アクセス道整備計画の策定方針を記載すること。
- ・既存の調査結果を流用し、経済性、管理性に配慮した材質案や工法案を記載すること。

## ③ 同様業務に係る実績

- ・本件業務と同様の業務を行った実績がある場合には、その業務内容及び実施年度を示すこと。（多数ある場合は、代表的な実績のみで可）

## ④ 業務全体のスケジュール

- ・事業の実施スケジュールを記載すること。
- ・事業の実施体制及び多様な意見を取り入れるための検討体制を記載すること。

## 2 経費見積

経費の見積書を付けてください。仕様書に示す経費の上限を超えるものについては、審査の対象になりません。

## 3 体裁等

- (1) 日本産業規格 A4 版縦、左綴じとしてください（A3 横折込は可）。
- (2) 企画提案書全体で 20 ページ以内（表紙、目次を含まない。）を分量の目安としてください。
- (3) 1 部は袋綴じし、商号又は名称、代表者職・氏名（以下「商号等」という。）を表紙に記載し、参加資格申請書に使用した印鑑を押すこと。（これを「正本」という。）
- (4) 商号等を記載せず、印鑑を押さない提案書（これを「副本」という。）を 5 部作成すること。副本には、商号等及びこれらを類推できる表現を入れないこと。

## 4 記載要領

『県民と児島湖をつなぐ拠点づくりに向けた調査研究事業委託仕様書』を参照して記載してください。